2006年度決算説明会

～参考資料～

株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group, Inc.

2007年5月

目次

Hokuhoku Financial Group,Inc.

【地域経済の現状】

・経済状況 2
・業況判断D.I.推移 3
・地価動向 4
・設備投資の状況 5
・住宅投資の状況 6
・企業倒産の状況 7
・その他経済指標（1） 8
・その他経済指標（2） 9
・プライムエリア（北陸・北海道）の特徴 10
・地域のプロジェクト　～北陸・北海道新幹線～ 11

【経営指標等】

・地域シェア～貸出金残高(06/9末)～ 13
・地域シェア～預金残高(06/9末)～ 14
・地域向け貸出金（北陸銀行） 15
・地域向け貸出金（北海道銀行） 16
・地域の業種別貸出金 17
・地域の預金（両行） 18
・金融再生法開示債権（2行合算＋分割子会社） 19
・金融再生法開示債権（北陸銀行＋分割子会社） 20
・金融再生法開示債権（北海道銀行） 21
・保全状況の推移 22
・個人向けローン商品等の拡充 23
・ほくほくFG株価の推移 24

地域経済の現状

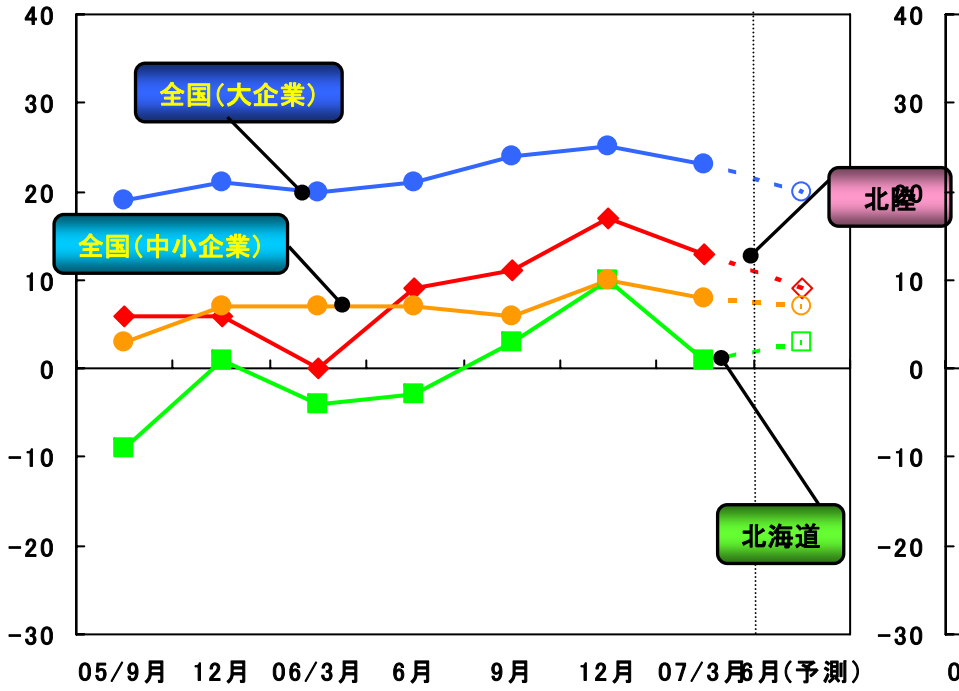
経済状況

	月例経済報告（内閣府）	地域経済報告（日本銀行）	
	全国	北陸	北海道
	2007/4月	2007/4月	2007/4月
景気	生産の一部に弱さがみられるが回復	回復	緩やかに持ち直し
公共投資	低調に推移 →	前年を1割弱下回る ↘	減少傾向 ↘
設備投資	増加 ↗	高水準の前年を上回る増加 ↗	底堅く推移 →
個人消費	持ち直しの動き ↗	持ち直しの動き ↗	横ばい圏内の動き →
住宅投資	おおむね横ばい →	前年を1割方上回って推移 ↗	横ばい圏内の動き →
生産	横ばい →	引き続き増加 ↗	緩やかに持ち直し ↗
雇用・所得	厳しさ残るも改善に広がり ↗	引き続き改善 ↗	横ばい圏内で推移 →
物価	横ばい →	前年比0%近傍で推移 →	前年を下回る ↘
企業倒産	おおむね横ばい →	件数は前年を幾分上回るが、負債総額は下回る →	前年を上回る ↘

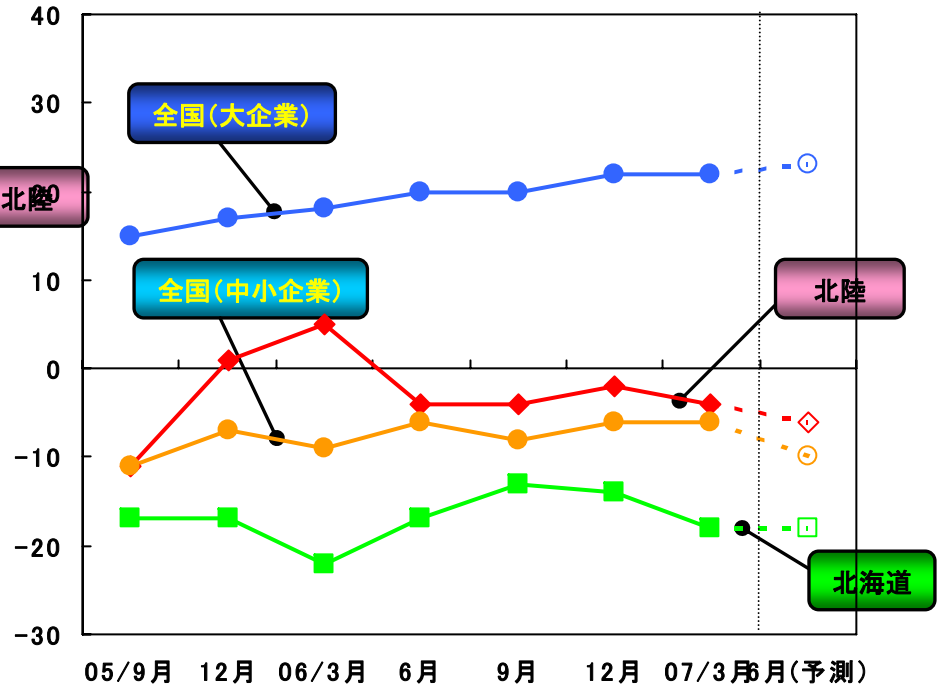
※ 内閣府「月例経済報告」、日本銀行「地域経済報告」より

業況判断D．I．推移

製造業：D.I.地域別推移 （ポイント）



非製造業：D.I.地域別推移 （ポイント）

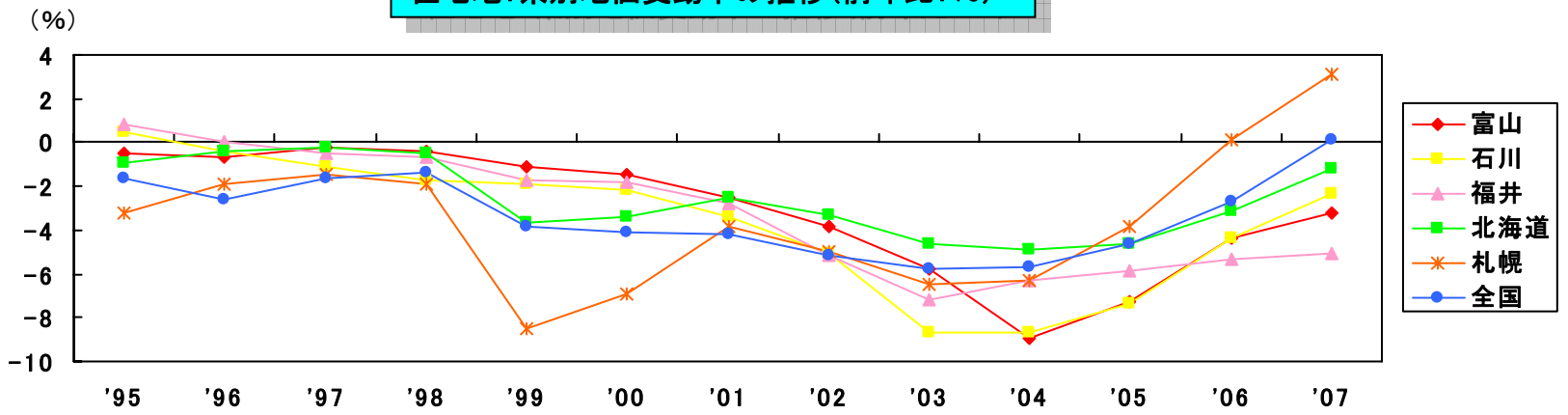


- 北陸　　：製造業は全国（中小企業）を上回る水準、非製造業は弱含み。
- 北海道　：製造業は回復基調、非製造業は弱含み。

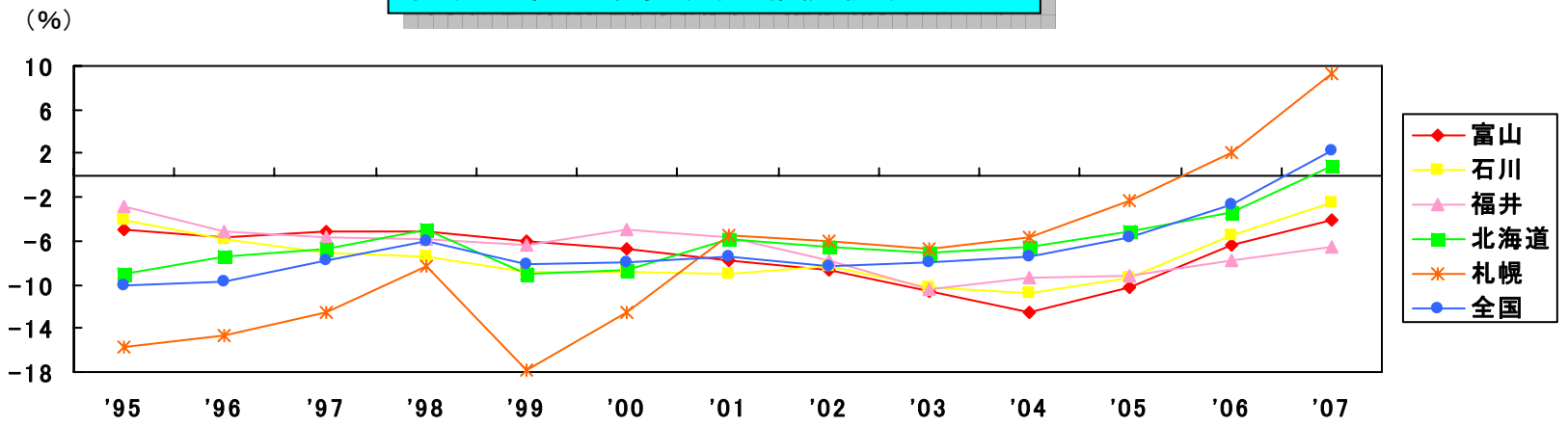
※　日本銀行「短観」より

地価動向

住宅地：県別地価変動率の推移（前年比：%）



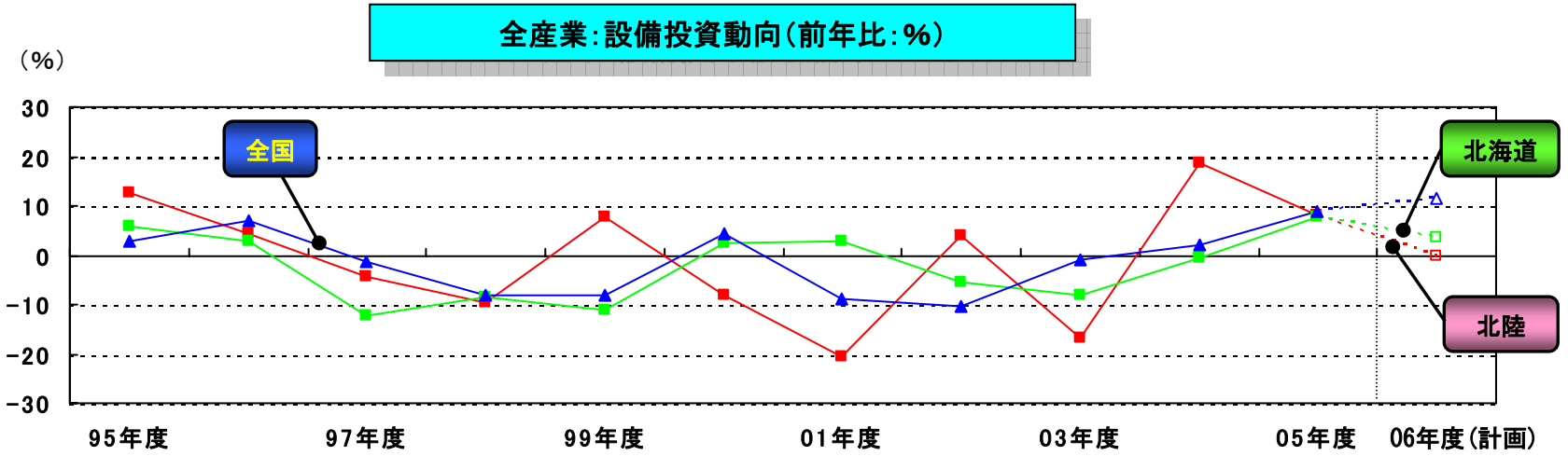
商業地：県別地価変動率の推移（前年比：%）

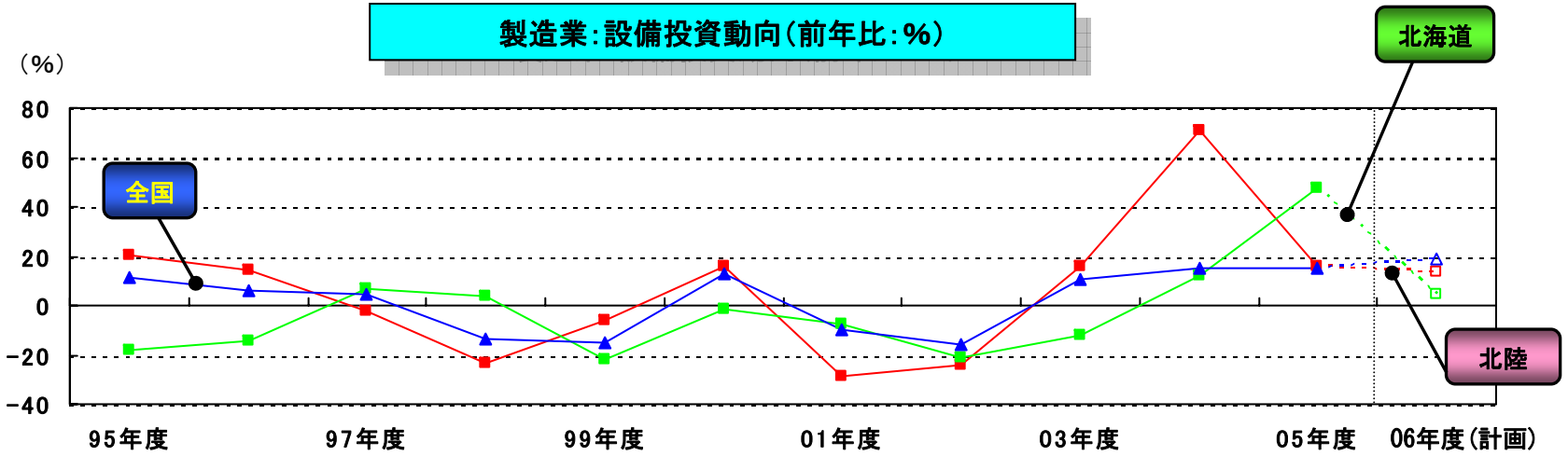


➢北陸　　：住宅地、商業地ともに下落が続くもマイナス幅は縮小。
➢北海道　：商業地で16年ぶりにプラスに転じた。札幌市では、マンション・オフィス用地需要の高まりから、上昇幅拡大。

※　国土交通省「地価公示」より

設備投資の状況

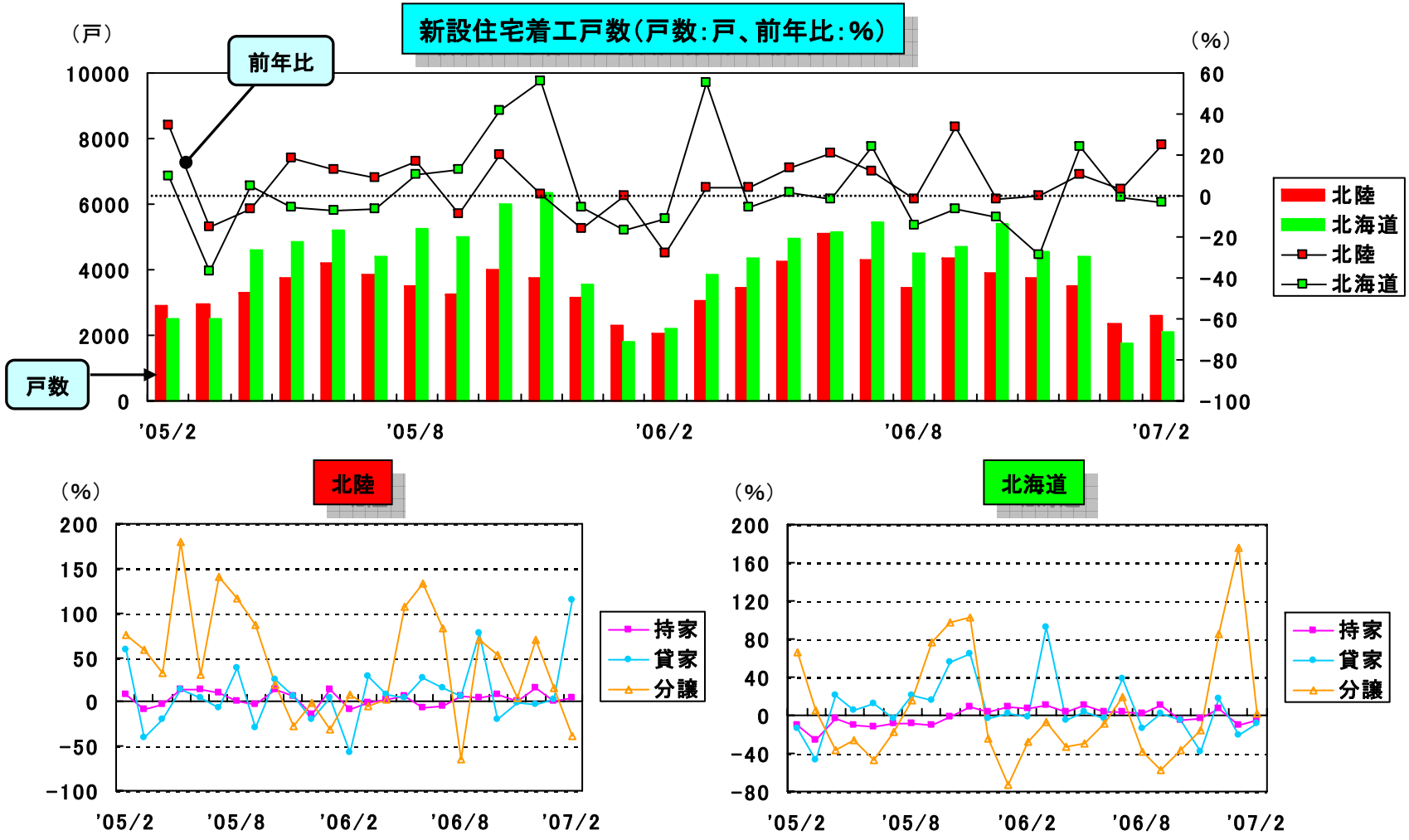




- 北陸　　:製造業を中心に高水準の前年を上回って増加を続けている。
- 北海道　:製造業を中心に底固く推移。

※　日本政策投資銀行「地域別設備投資計画調査」より

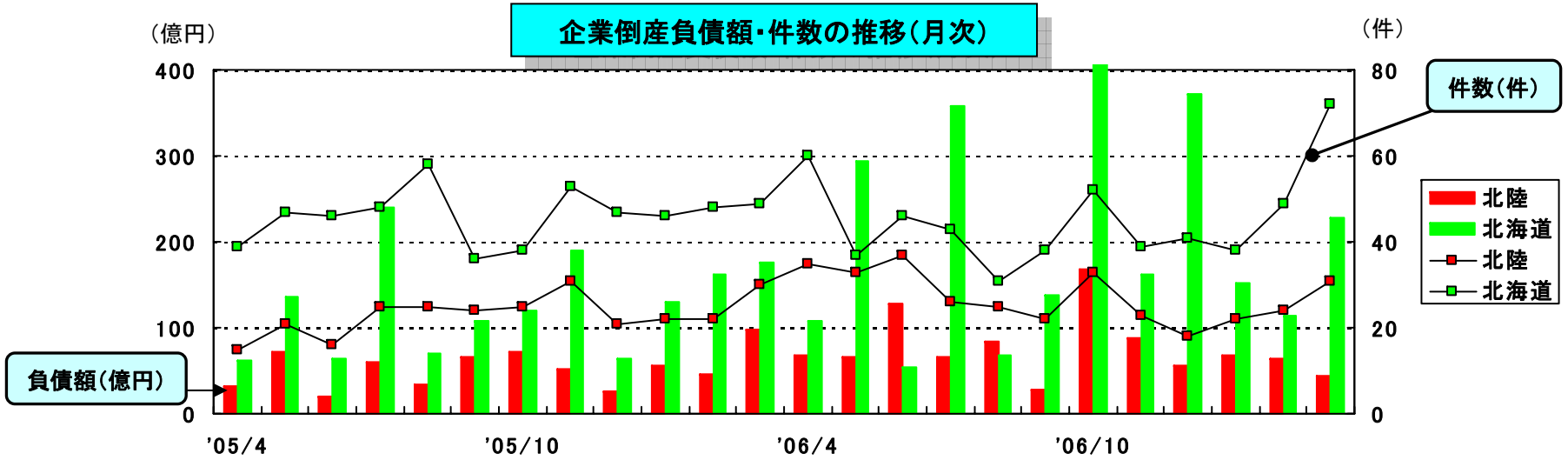
住宅投資の状況

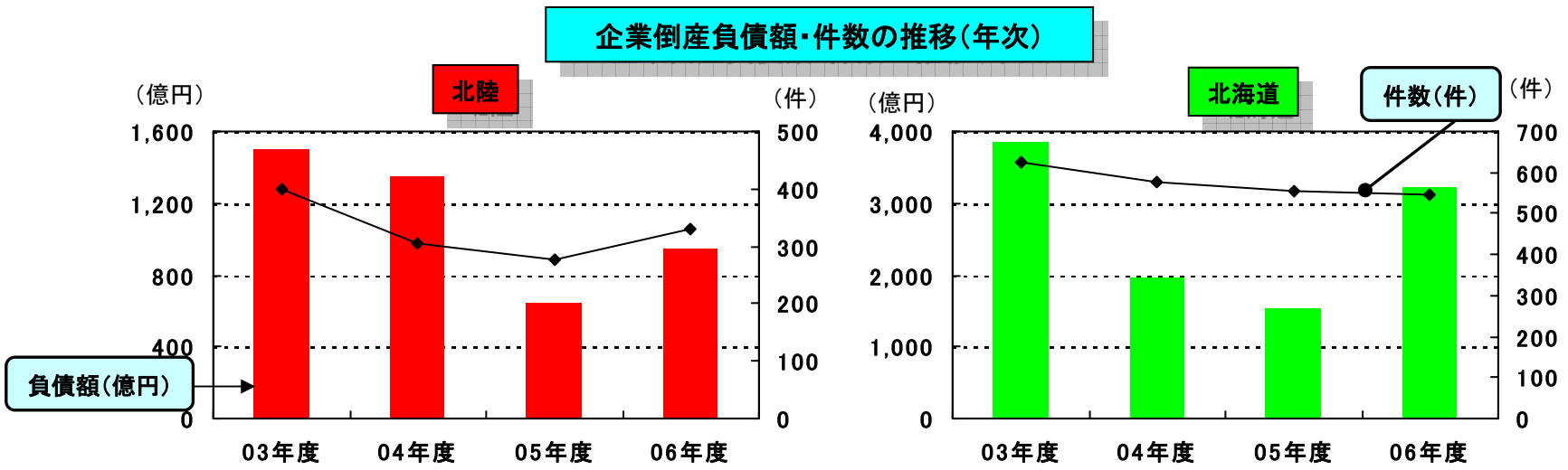


- 北陸　　：06年度は持家、貸家、分譲ともに増加、総体で前年を1割方上回る推移。
- 北海道　：06年度は、マンション中心に高水準であった前年の反動により減少。

※　国土交通省「建築着工統計調査」より

企業倒産の状況

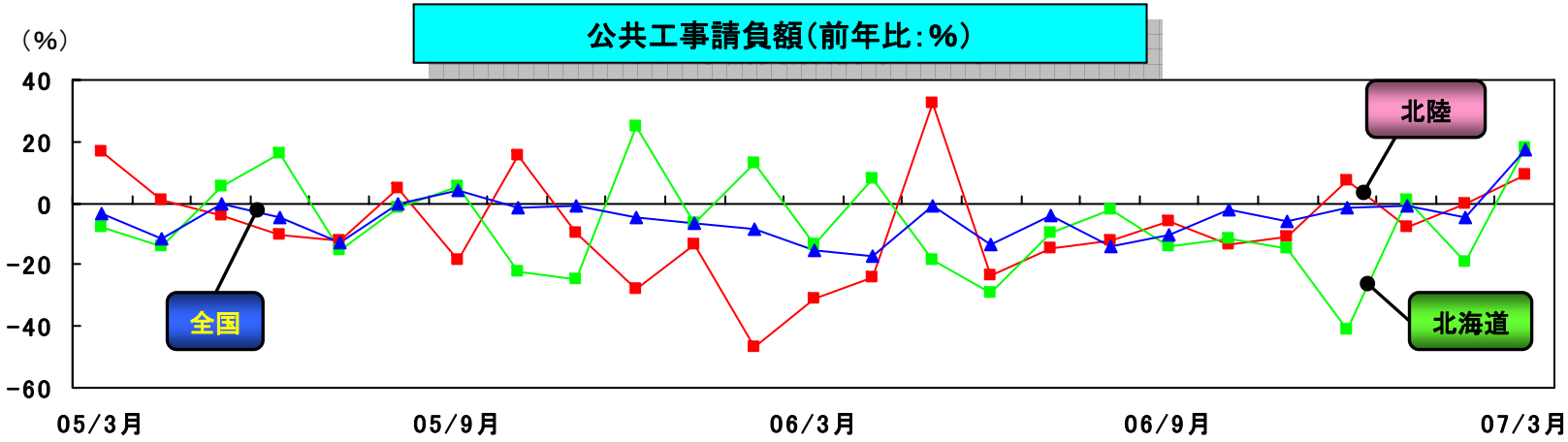




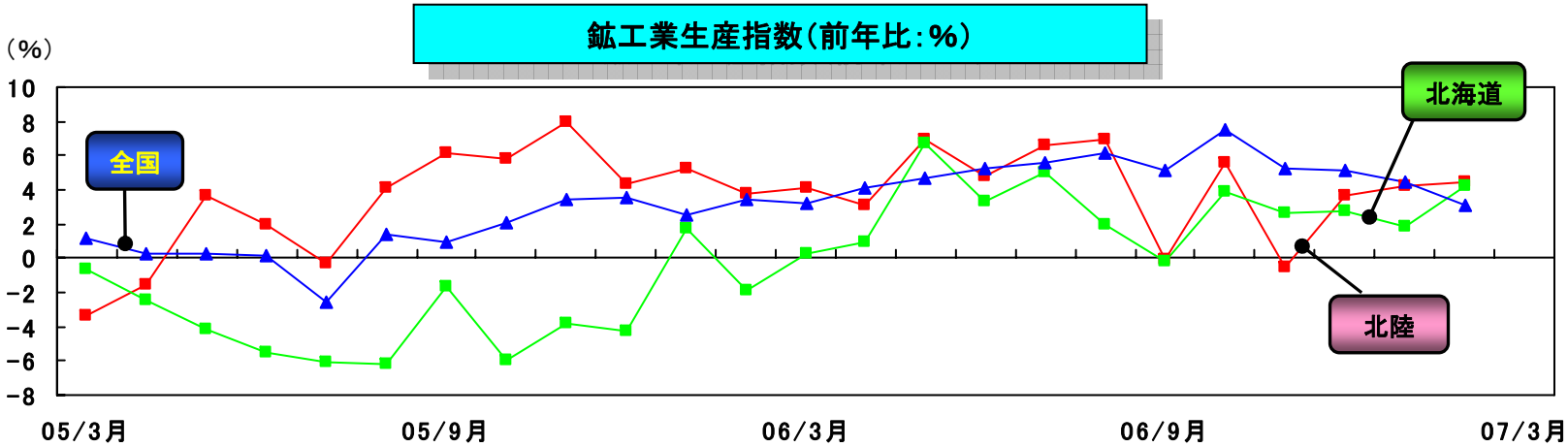
➢北陸　　:06年度は、件数、負債総額ともに前年を上回る。(05年度は件数、負債総額とも過去10年間で最低水準)
➢北海道　:06年度は、大型倒産により負債総額は増加したが、件数は6年連続前年度比減少、年度としては最近10年で過去最小。

※ 東京商工リサーチ「全国企業倒産状況」より

その他経済指標（1）



- 北陸　：国・地方公共団体の予算規模縮小を背景に、引き続き減少傾向
- 北海道：同上

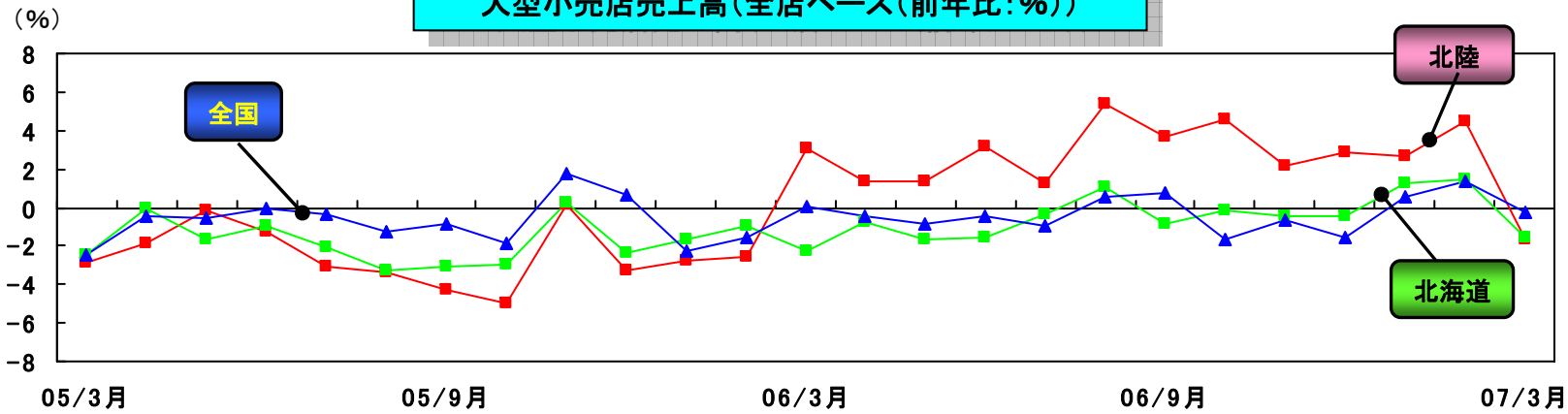


- 北陸　：一般機械の海外需要、化学や鉄鋼・非鉄の高水準を背景に引き続き増加。
- 北海道：金属製品、鉄鋼、輸送機械、電気機械等が道外需要を背景に全体をけん引。

※　日本銀行「金融経済月報（北陸）」「金融経済概況（北海道）」より

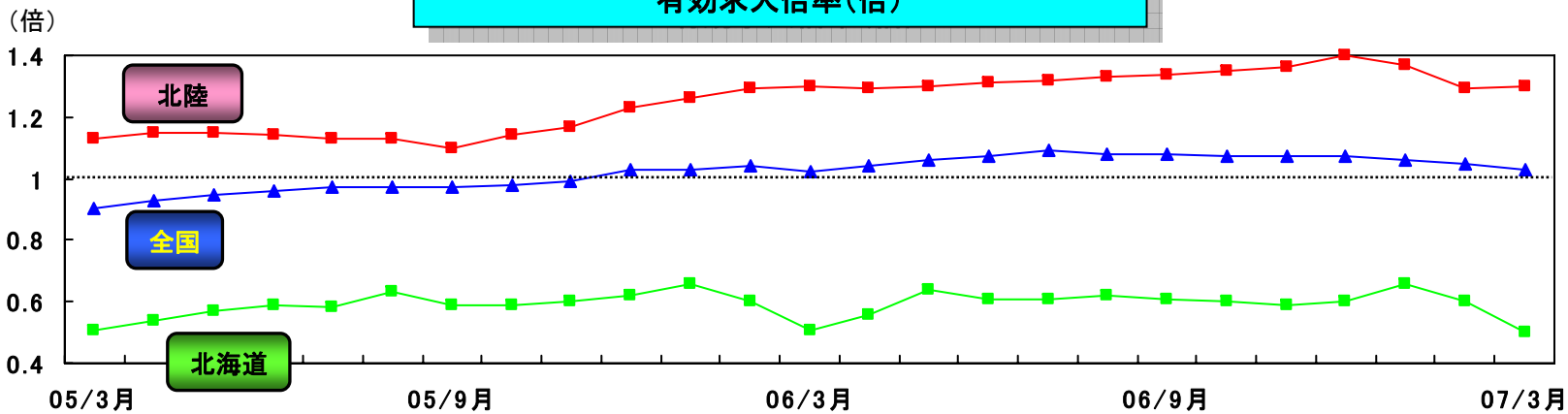
その他経済指標（2）

大型小売店売上高（全店ベース（前年比：%））



- 北陸　　：能登半島地震の影響から一時的に弱含みも全体として持ち直しの動き。
- 北海道　：イベント効果による増加、天候不順による弱含み、全体として横ばい圏内の動き。

有効求人倍率（倍）



- 北陸　　：引き続き高水準で推移。
- 北海道　：新規求人数、求職数ともに減少し、横ばい圏内で推移。

※　日本銀行「金融経済月報（北陸）」「金融経済概況（北海道）」より

プライムエリア（北陸・北海道）の特徴

Hokuhoku Financial Group,Inc.

人口・面積

総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた2007」(2005年度実績)

	富山	石川	福井	北陸三県計	北海道	プライムエリア
人口 (順位)	111万人 （38位）	117万人 （35位）	82万人 （43位）	310万人	563万人 （7位）	873万人
人口密度(人/㎢) （順位）	261.7 （25位）	280.5 （23位）	196.1 （32位）	―	71.8 （47位）	―
面積(㎢) （順位）	4,247 （33位）	4,185 （35位）	4,189 （34位）	―	83,456 （1位）	―

大阪府・神奈川県に匹敵！

1位	東京都
2位	大阪府（882万）
3位	神奈川県（879万）

県内総生産

内閣府「県民経済計算(2004年度実績)」、
総務省統計局「世界の統計2007」(1米ドル当り110.22円、2005年)

(億円)

	富山	石川	福井	北陸三県	北海道	プライムエリア
県内総生産 （割合） （順位）	46,722 （0.92%） （28位）	45,047 （0.89%） （31位）	32,643 （0.64%） （41位）	124,412 （2.45%）	196,617 （3.87%） （6位）	321,030 （6.31%）

全国4位の神奈川県を上回る！

1位	東京都
2位	大阪府
3位	愛知県
4位	神奈川県（308,144）

産業別構成

内閣府「県民経済計算年報」、「国民経済計算年報」(2003年度＜全国2004年度＞)

(%)

	富山	石川	福井	北陸三県	北海道	全国
第1次産業	1.2	1.1	1.2	1.2	3.4	1.7
第2次産業	38.0	28.2	27.8	31.7	19.1	27.8
第3次産業	64.6	74.6	75.1	71.0	81.2	75.3

欧州13位のﾉﾙｳｪｰに匹敵！！

1位	ドイツ
2位	イギリス
13位	ﾉﾙｳｪｰ（325,714）

地域のプロジェクト

北海道

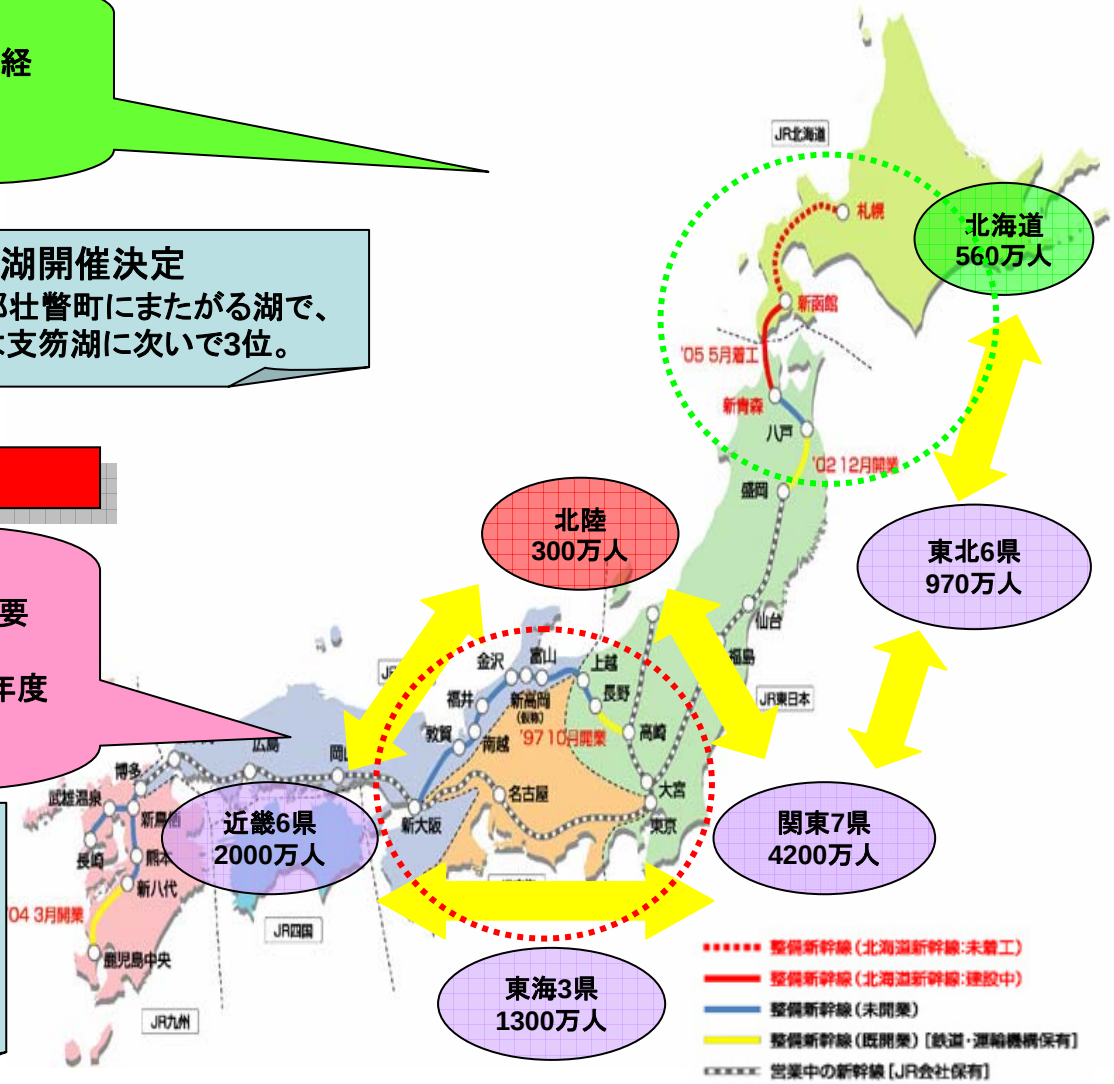
◎北海道新幹線
〇東北新幹線の新青森駅より函館市・小樽市付近を経由し、札幌市に至る約360kmの路線
〇2015年度までに完成予定（新青森～新函館間）

◎2008年夏：主要国首脳会議（サミット）の洞爺湖開催決定
洞爺湖（とうやこ）・・北海道虻田郡洞爺湖町と有珠郡壮瞥町にまたがる湖で、支笏洞爺国立公園に含まれる。カルデラ湖としては支笏湖に次いで3位。

北陸

◎北陸新幹線
〇東京を起点として長野・上越・富山・金沢・福井の主要都市を経由し、大阪に至る約700kmの路線
〇現在既に66%以上の区間が開業又は着工。2014年度までに完成予定

◎東海北陸自動車道
愛知県一宮市から岐阜県を経由して富山県小矢部市へ至る。
2007年1月：天生峠直下を貫く飛騨トンネル貫通
（日本で2番目に長い道路トンネル）
2008年3月：全線開通予定



※ 国土交通省、北海道庁、北陸新幹線建設促進同盟会ホームページより

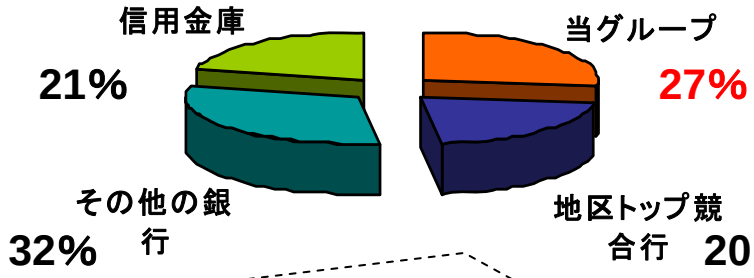
経営指標等

地域シェア～貸出金残高(06年9月末)～

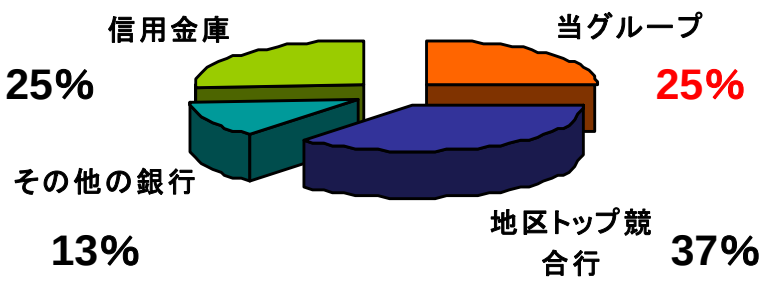
財務省　北陸財務局「北陸地域主要経済指標」

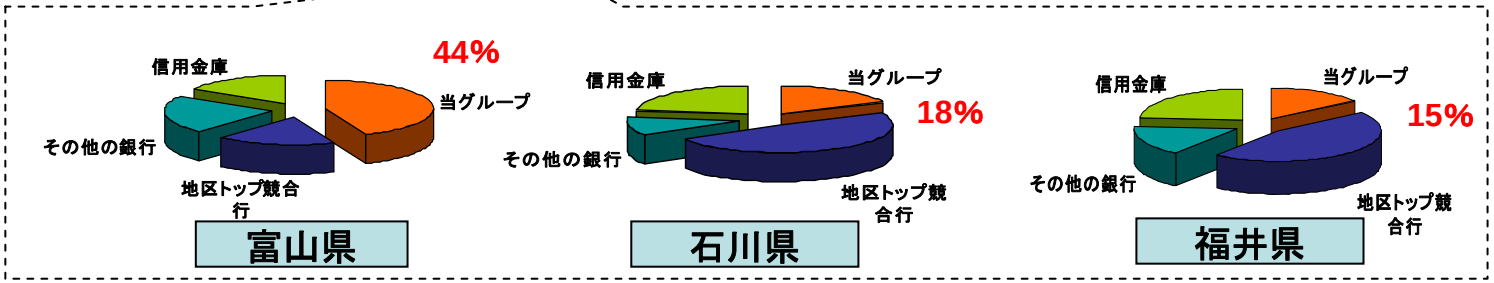
北海道財務局「北海道主要経済指標」より当社にて作成

北陸三県



北海道





※「地区トップ競合行」、「その他の銀行」のシェアは推定値

（億円）

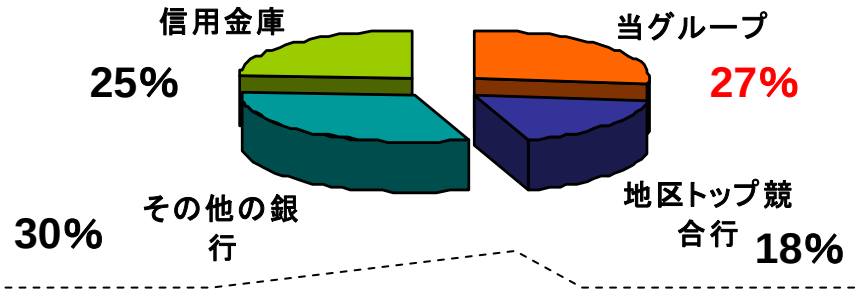
	北陸三県	富山県	石川県	福井県	北海道
銀行	70,371(79.2%)	27,016(84.2%)	25,545(76.5%)	17,809(76.2%)	88,491(74.6%)
うち当グループ	23,661(26.6%)	14,191(44.2%)	5,915(17.7%)	3,554(15.2%)	29,701(25.0%)
北陸銀行	23,661(26.6%)	14,191(44.2%)	5,915(17.7%)	3,554(15.2%)	5,449(4.6%)
北海道銀行	0(0.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)	24,252(20.4%)
地区トップ競合行	18,217(20.5%)	5,743(17.9%)	16,087(48.2%)	10,555(45.2%)	44,014(37.1%)
信用金庫	18,498(20.8%)	5,086(15.8%)	7,857(23.5%)	5,555(23.8%)	30,167(25.4%)
合計	88,869(100%)	32,102(100%)	33,402(100%)	23,364(100%)	118,658(100%)

地域シェア～預金残高(06年9月末)～

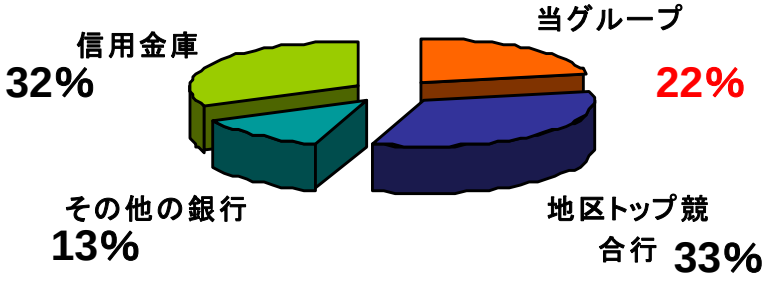
財務省　北陸財務局「北陸地域主要経済指標」

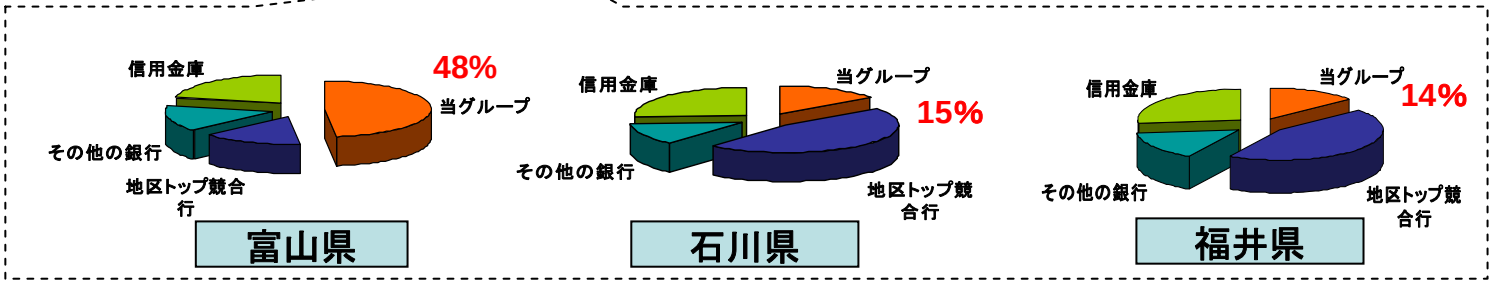
北海道財務局「北海道主要経済指標」より当社にて作成

北陸三県



北海道



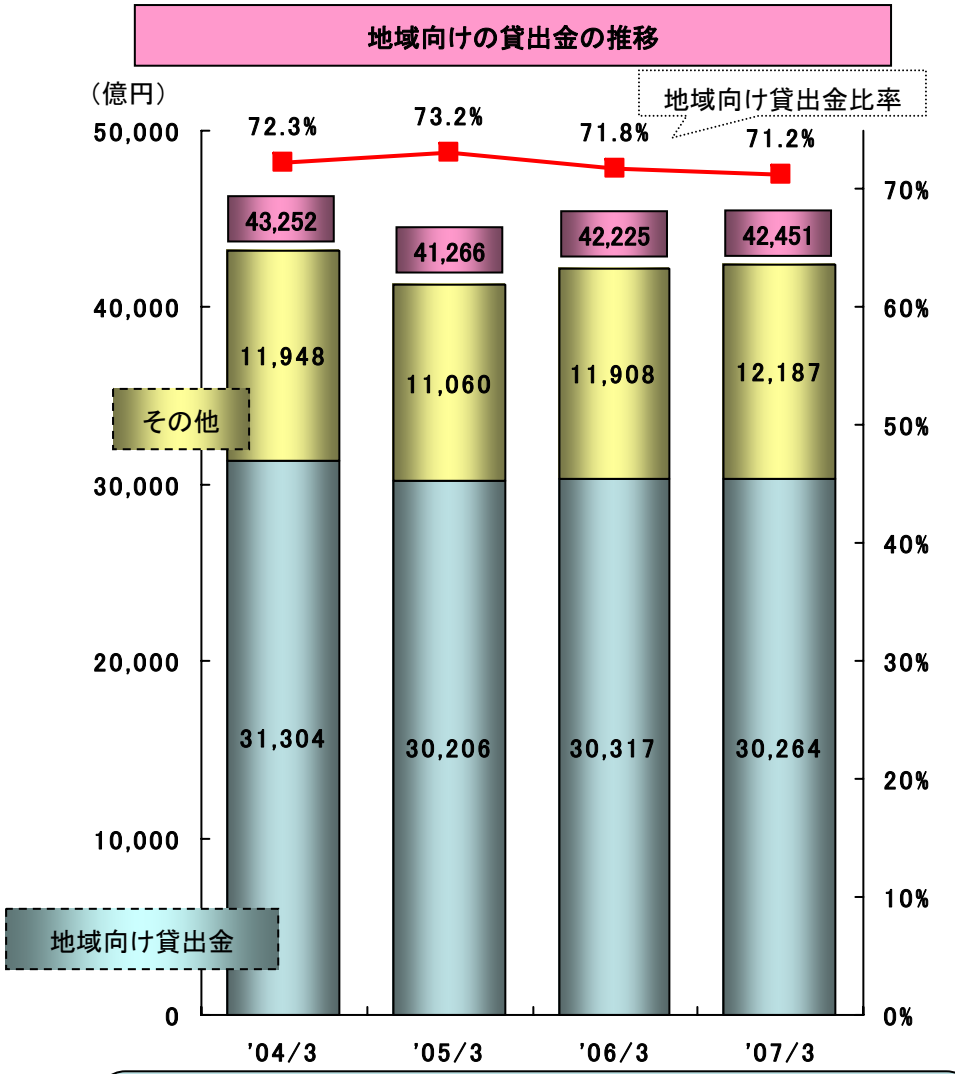


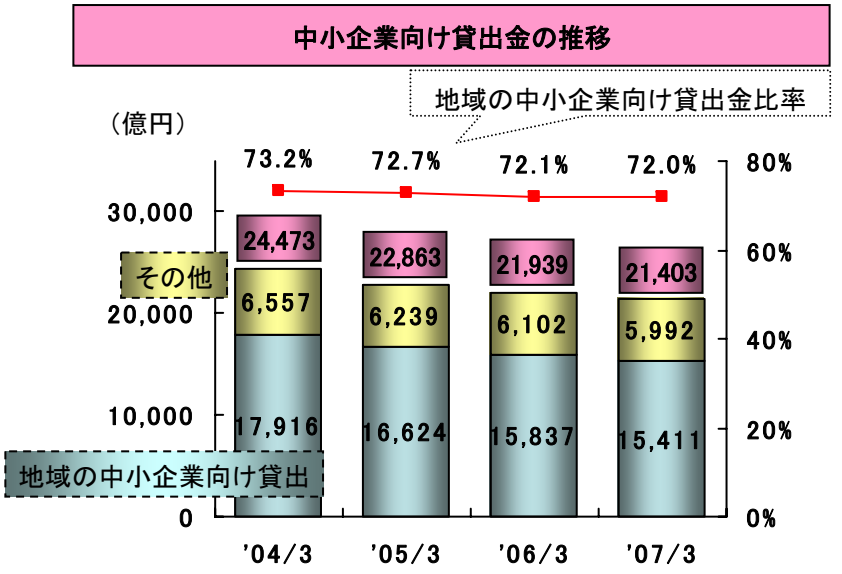
※「地区トップ競合行」、「その他の銀行」のシェアは推定値

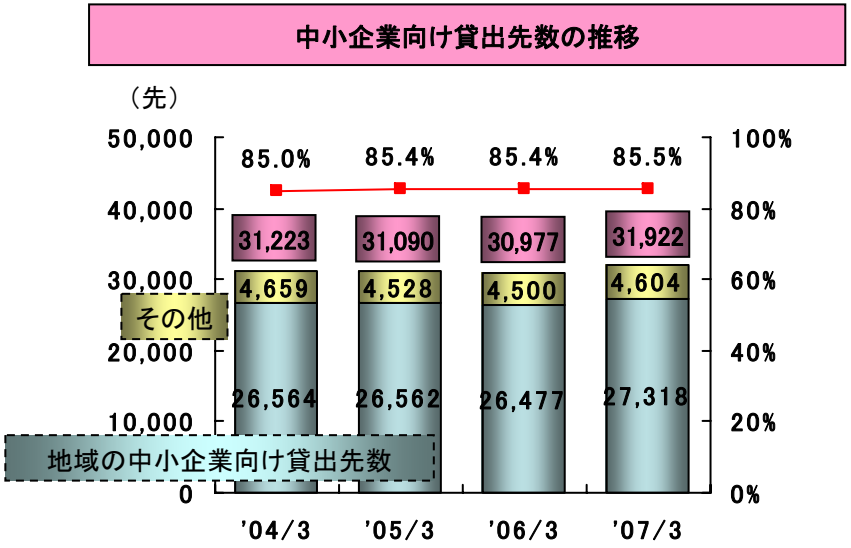
（億円）

	北陸三県				北海道
		富山県	石川県	福井県	
銀行	103,352(75.5%)	39,648(78.5%)	37,714(74.4%)	25,990(72.7%)	123,745 (67.8%)
うち当グループ	**36,684(26.8%)**	**24,317(48.1%)**	**7,477(14.8%)**	**4,889(13.7%)**	**39,615(21.7%)**
北陸銀行	**36,684(26.8%)**	**24,317(48.1%)**	**7,477（14.8%)**	**4,889(13.7%)**	**5,219(2.9%)**
北海道銀行	**0(0.0%)**	**0(0.0%)**	**0(0.0%)**	**0(0.0%)**	**34,396(18.8%)**
地区トップ競合行	25,054(18.3%)	7,764(15.4%)	23,465(46.3%)	15,584(43.6%)	60,905(33.4%)
信用金庫	33,603(24.5%)	10,855(21.5%)	12,970(25.6%)	9,777(27.3%)	58,766(32.2%)
合計	136,955(100%)	50,503(100%)	50,684(100%)	35,767(100%)	182,511(100%)

地域向け貸出金（北陸銀行）







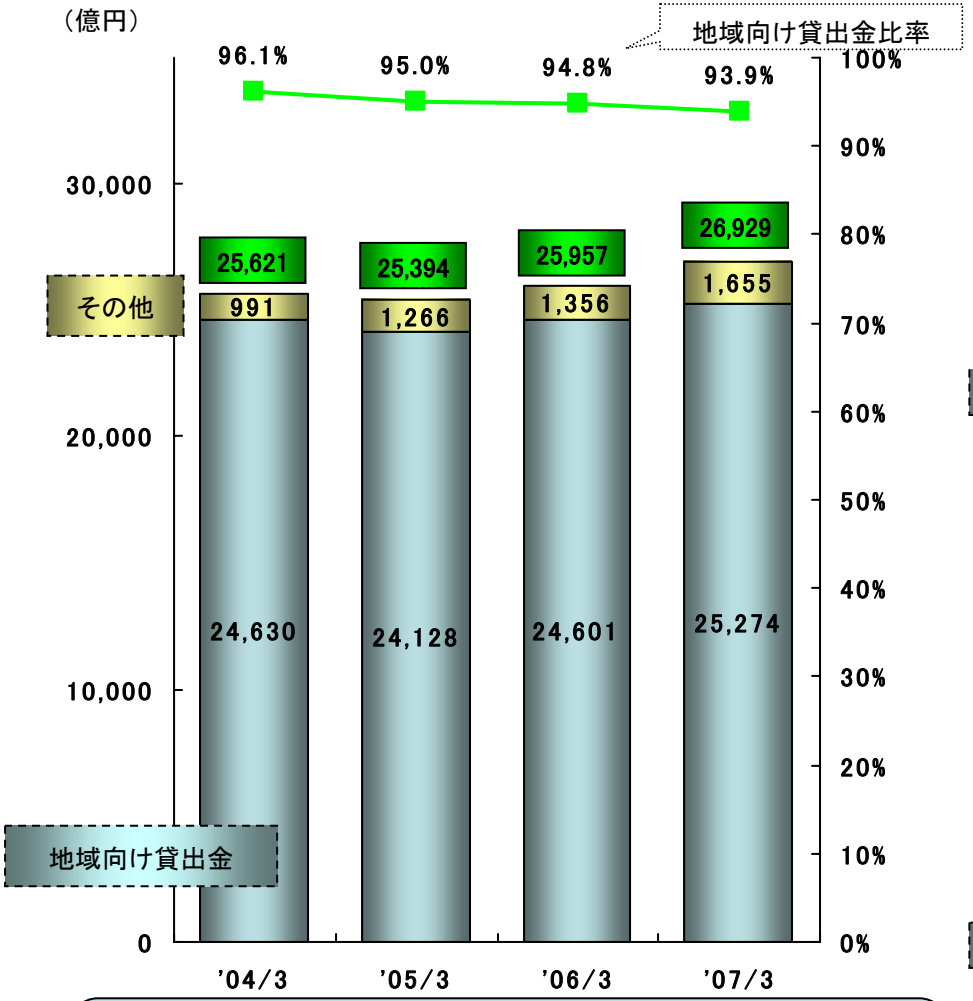
■総貸出金のうち、地域向けは約71%
■中小企業向け貸出金のうち、地域向けは約72%
■中小企業向け貸出先数のうち、地域向けは約85%

※「地域」とは、富山・石川・福井県、北海道　※分割子会社分を含む
※RMBS控除後、証券化ローンを含む残高で記載

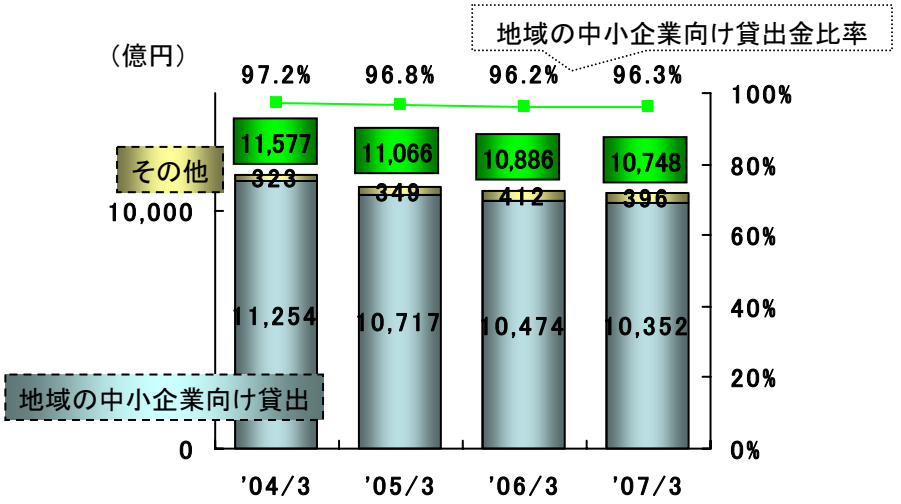
地域向け貸出金（北海道銀行）

Hokuhoku Financial Group,Inc.

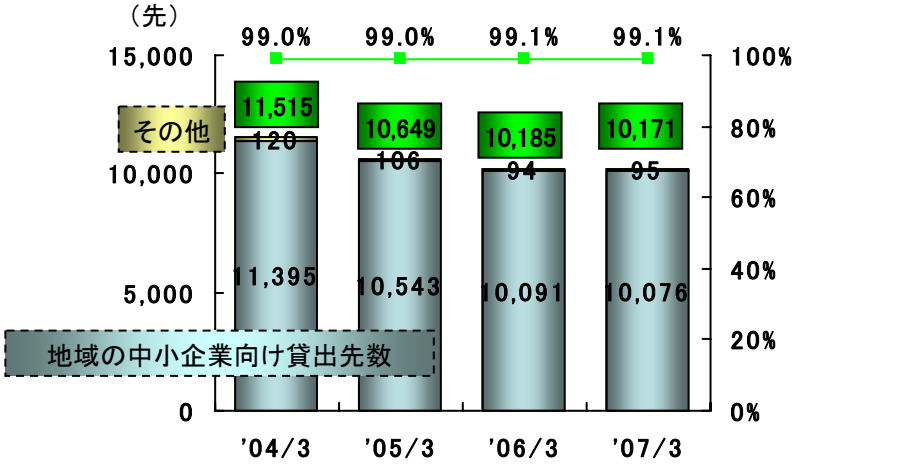
地域向けの貸出金の推移



中小企業向け貸出金の推移



中小企業向け貸出先数の推移

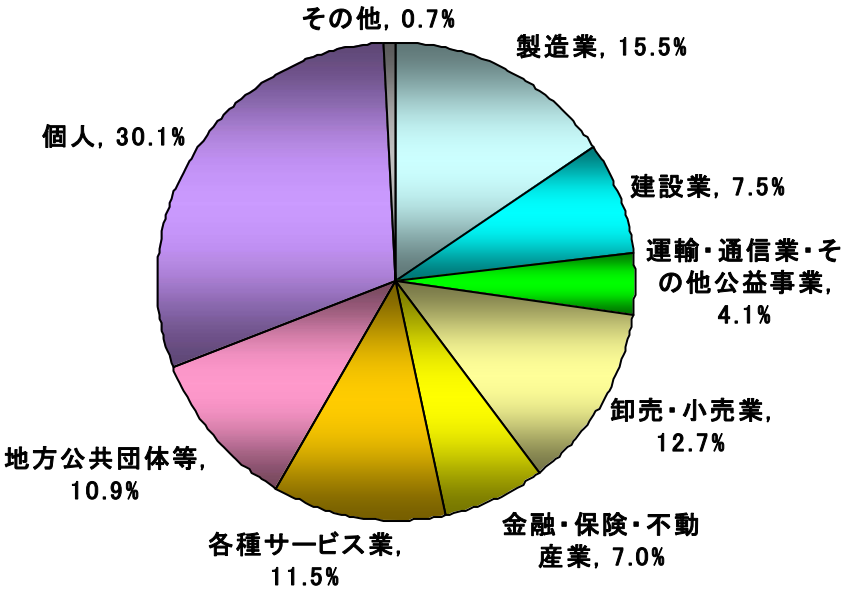


※「地域」とは、北海道

■総貸出金のうち、地域向けは約94%
■中小企業向け貸出金のうち、地域向けは約96%
■中小企業向け貸出先数のうち、地域向けは約99%

地域の業種別貸出金(07年3月末)

北陸銀行

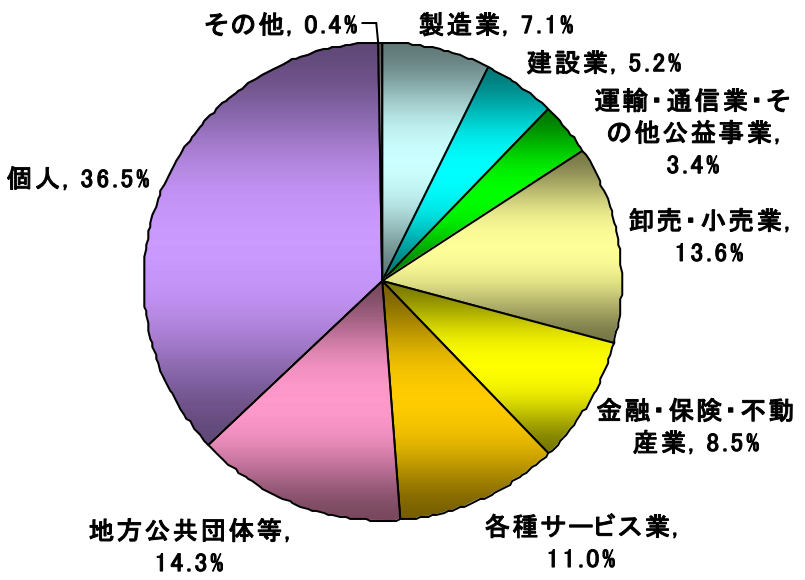


※「地域」とは、富山・石川・福井県、北海道

※分割子会社分を含む

※RMBS控除後、証券化ローンを含む残高で記載

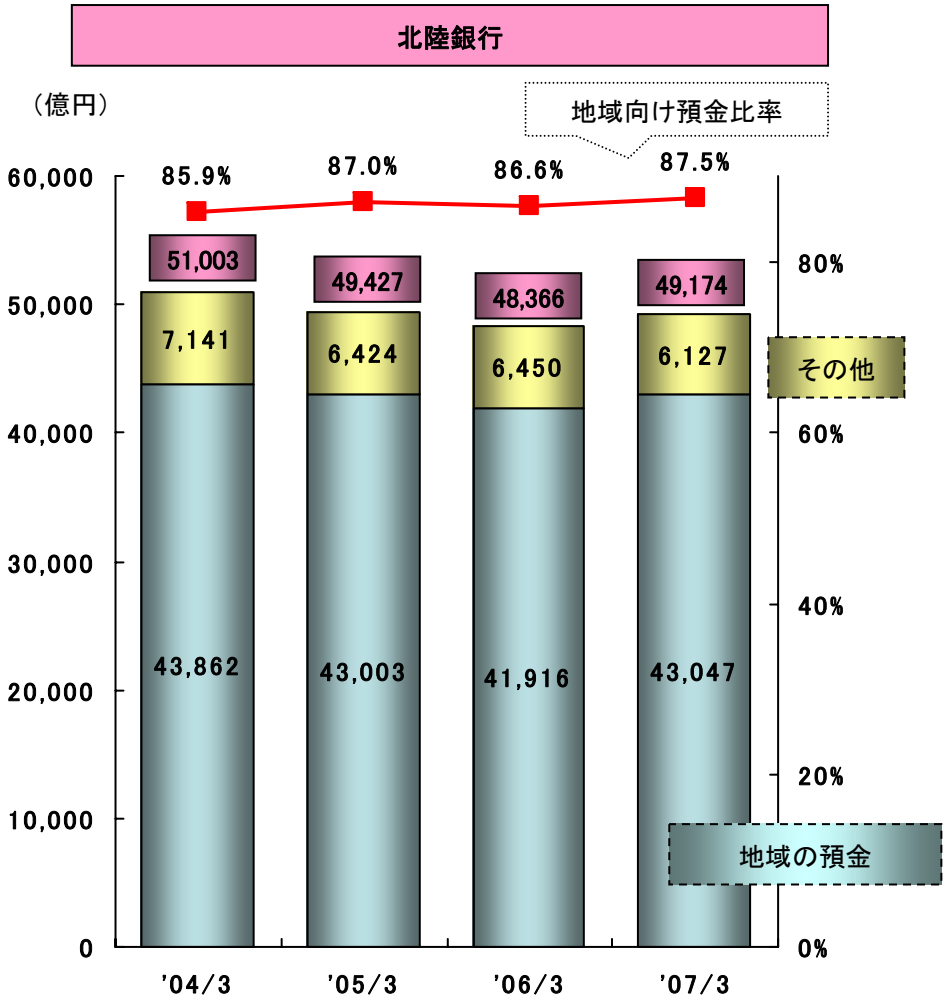
北海道銀行

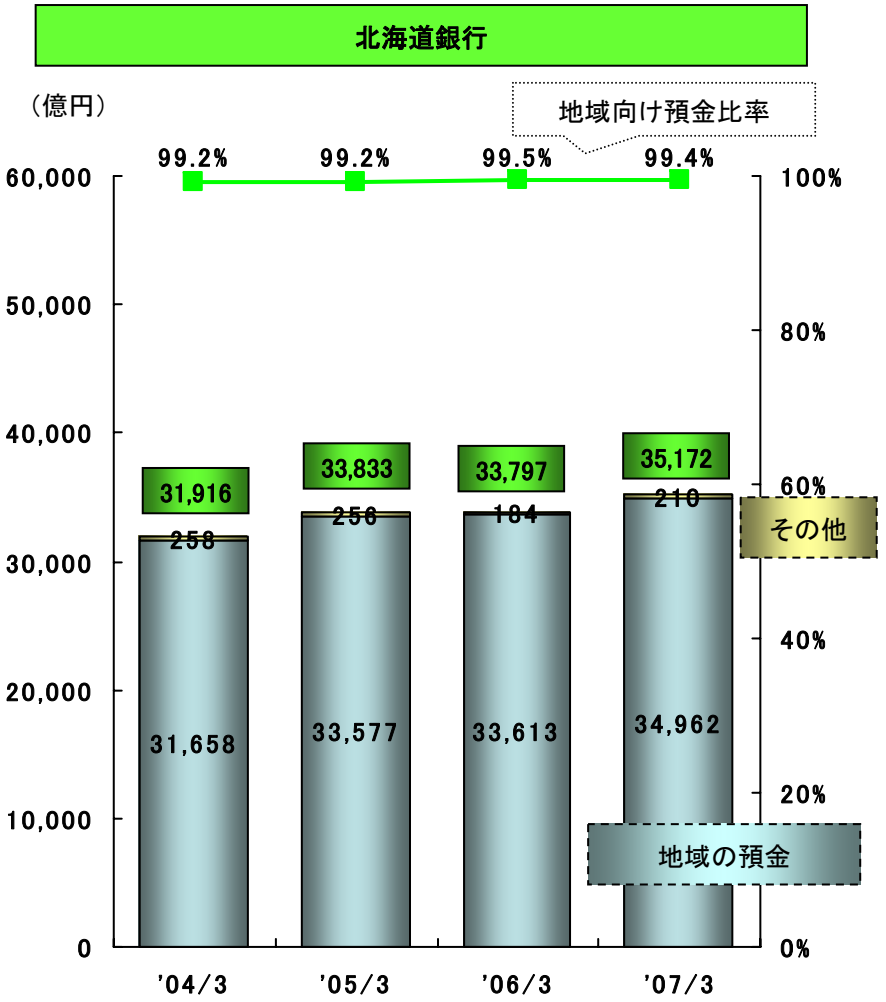


※「地域」とは、北海道

地域の預金（両行）

Hokuhoku Financial Group,Inc.





■北陸銀行：地域の預金は総預金の約87%
■北海道銀行：地域の預金は総預金の約99%

※北陸銀行：「地域」とは、富山・石川・福井県、北海道

※北海道銀行：「地域」とは、北海道

金融再生法開示債権（2行合算+分割子会社）

引当・保全状況（部分直接償却後）

（億円）　（%）

自己査定における債務者区分		開示債権（A）	分類 非分類	分類 Ⅱ分類	分類 Ⅲ分類	分類 Ⅳ分類	担保・保証（B）	引当金（C）	引当率（D）	保全率（E）
破綻先 189 (203)		破産更生債権及びこれらに準ずる債権 585 (616)	引当金・担保・保証等による保全部分 209 (199)	375 (415)	全額引当 —	全額償却・引当 —	495 (498)	88 (117)	100.00% (100.00%)	100.00% (100.00%)
実質破綻先 395 (412)										
破綻懸念先 1,944 (2,534)		危険債権 1,944 (2,534)	1,021 (1,336)	600 (685)	322 (511)	—	982 (1,064)	639 (957)	66.49% (65.15%)	83.42% (79.79%)
要注意先 7,731 (8,143)	要管理先 888 (1,210)	要管理債権 620 (849)	要管理先 137 (191)	要管理先 751 (1,018)			要管理債権 166 (255)	要管理債権 162 (195)	要管理債権 35.82% (32.94%)	要管理債権 53.07% (53.14%)
							（要管理先） 332 (485)	（要管理先） 197 (238)	（要管理先） 35.51% (32.84%)	（要管理先） 59.63% (59.77%)
	要管理先以外 6,842 (6,932)	正常債権 67,919 (65,400)	要管理先以外 2,868 (2,863)	要管理先以外 3,972 (4,067)	要管理先以外 1 (1)		要管理先以外 4,393 (4,311)	要管理先以外 74 (101)	3.05% (3.87%)	
正常先 60,807 (58,105)			60,807 (58,105)							要管理債権以下 80.52% (77.24%) 部分直接償却後
合計 71,069 (69,399)		合計 71,069 (69,399)	非分類 65,045 (62,697)	Ⅱ分類 5,698 (6,187)	Ⅲ分類 324 (513)	Ⅳ分類 —				要管理債権以下 87.18% (84.28%) 部分直接償却前

※　07/3月末実績。（　）内は06/3月末の実績。

※　引当率(D)　＝　引当金(C) ÷ { 債権額(A) － 担保・保証(B) } × 100

※　保全率(E)　＝ { 引当金(C) ＋ 担保・保証(B) } ÷ 債権額(A) × 100

金融再生法開示債権（北陸銀行+分割子会社）

引当・保全状況（部分直接償却後）

（億円）　（%）

自己査定における債務者区分		開示債権（A）	分類 非分類	分類 Ⅱ分類	分類 Ⅲ分類	分類 Ⅳ分類	担保・保証（B）	引当金（C）	引当率（D）	保全率（E）
破綻先 126 (156)		破産更生債権及びこれらに準ずる債権 435 (449)	引当金・担保・保証等による保全部分 140 (152)	295 (296)	全額引当 ―	全額償却・引当 ―	362 (358)	73 (90)	100.00% (100.00%)	100.00% (100.00%)
実質破綻先 309 (293)										
破綻懸念先 1,206 (1,608)		危険債権 1,206 (1,608)	622 (819)	352 (394)	230 (393)	―	621 (636)	353 (577)	60.46% (59.43%)	80.84% (75.50%)
要注意先 5,170 (5,297)	要管理先 534 (758)	要管理債権 381 (545)	要管理先 100 (139)	要管理先 433 (619)			要管理債権 109 (157)	要管理債権 102 (129)	要管理債権 37.78% (33.44%)	要管理債権 55.66% (52.66%)
							（要管理先） 223 (339)	（要管理先） 116 (140)	（要管理先） 37.58% (33.46%)	（要管理先） 63.73% (63.22%)
	要管理先以外 4,636 (4,538)	正常債権 41,447 (40,512)	要管理先以外 2,019 (1,928)	要管理先以外 2,616 (2,610)			要管理先以外 3,312 (3,094)	要管理先以外 45 (66)	3.46% (4.62%)	
正常先 36,656 (35,759)			36,656 (35,759)							

合計	合計	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
43,469 (43,114)	43,469 (43,114)	39,539 (38,799)	3,698 (3,920)	230 (393)	―

要管理債権以下	
80.22% (74.95%)	部分直接償却後
88.44% (83.97%)	部分直接償却前

※　07/3月末実績。（　）内は06/3月末の実績。

※　引当率(D)　＝　引当金(C) ÷ { 債権額(A) － 担保・保証(B) } × 100

※　保全率(E)　＝ { 引当金(C) ＋ 担保・保証(B) } ÷ 債権額(A) × 100

金融再生法開示債権（北海道銀行）

引当・保全状況（部分直接償却後）

（億円）　（%）

自己査定における債務者区分		開示債権（A）	分類 非分類	分類 Ⅱ分類	分類 Ⅲ分類	分類 Ⅳ分類	担保・保証（B）	引当金（C）	引当率（D）	保全率（E）
破綻先 62 (47)		破産更生債権及びこれらに準ずる債権 149 (166)	引当金・担保・保証等による保全部分 69 (46)	 79 (119)	全額引当 —	全額償却・引当 —	133 (139)	15 (26)	100.00% (100.00%)	100.00% (100.00%)
実質破綻先 86 (118)										
破綻懸念先 739 (926)		危険債権 739 (926)	399 (516)	248 (291)	91 (118)	—	360 (427)	286 (380)	75.81% (76.29%)	87.63% (87.24%)
要注意先 2,560 (2,846)	要管理先 354 (451)	要管理債権 240 (304)	要管理先 37 (52)	要管理先 317 (399)			要管理債権 57 (98)	要管理債権 59 (65)	要管理債権 32.89% (32.00%)	要管理債権 48.95% (54.00%)
							（要管理先） 108 (145)	（要管理先） 80 (97)	（要管理先） 32.89% (32.00%)	（要管理先） 53.46% (53.98%)
	要管理先以外 2,206 (2,394)	正常債権 26,472 (24,888)	要管理先以外 848 (935)	要管理先以外 1,355 (1,457)	要管理先以外 1 (1)		要管理先以外 1,080 (1,216)	要管理先以外 29 (34)	2.58% (2.94%)	
正常先 24,150 (22,346)			24,150 (22,346)							要管理債権以下 81.05% (81.51%) 部分直接償却後
合計 27,600 (26,285)		合計 27,600 (26,285)	非分類 25,505 (23,898)	Ⅱ分類 2,000 (2,266)	Ⅲ分類 93 (119)	Ⅳ分類 —				要管理債権以下 83.92% (85.01%) 部分直接償却前

※　07/3月末実績。（　）内は06/3月末の実績。

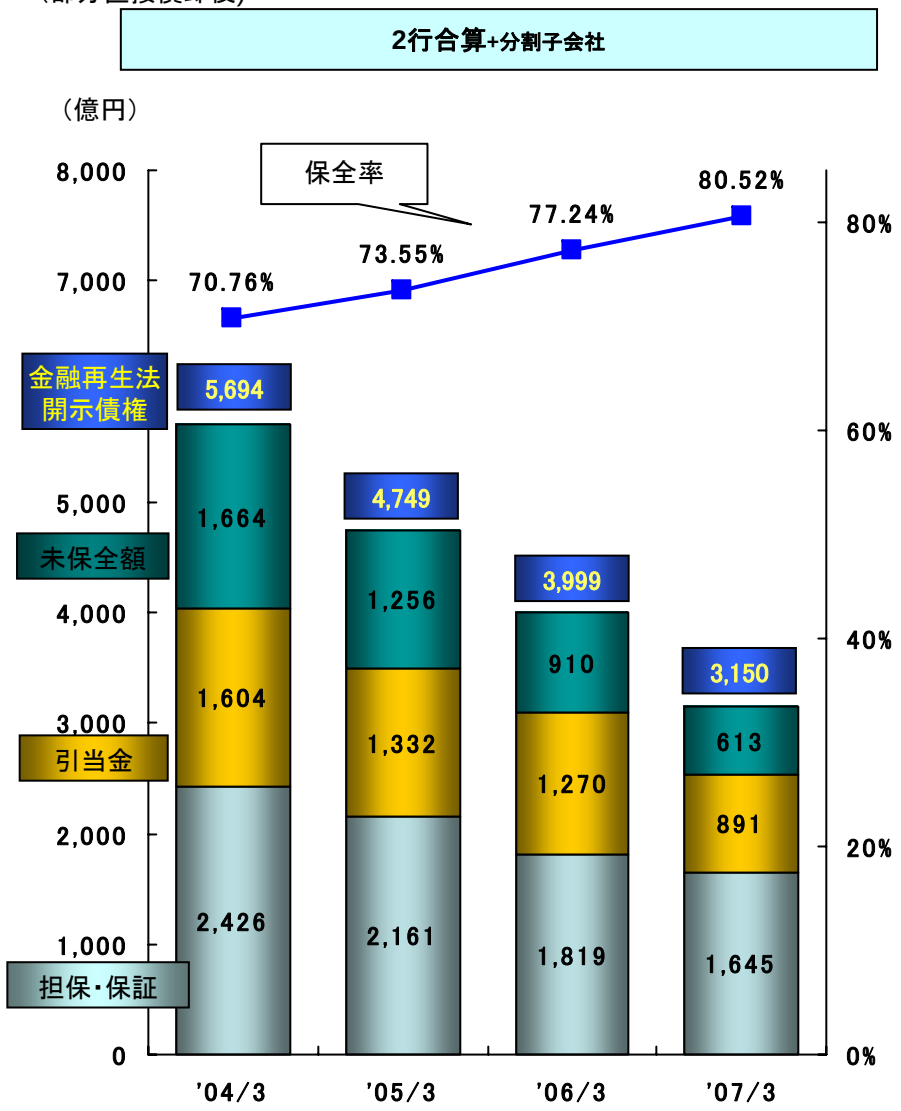
※　引当率(D)　＝　引当金(C)÷{ 債権額(A) － 担保・保証(B) }× 100

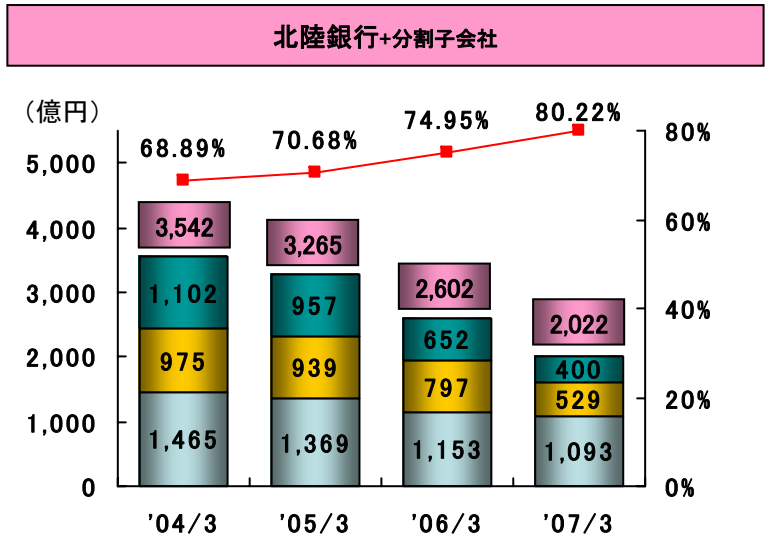
※　保全率(E)　＝{ 引当金(C) ＋ 担保・保証(B) } ÷ 債権額(A) × 100

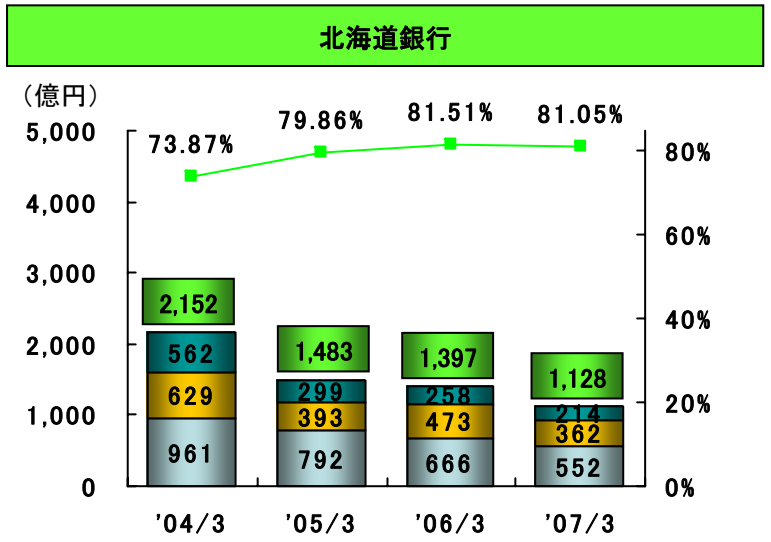
保全状況の推移

Hokuhoku Financial Group,Inc.

（部分直接償却後）







個人向けローン商品等の拡充

ローン相談専門コーナー機能の充実

北陸銀行

「ほくぎんローンプラザ」53ヶ所体制(休日営業27ヵ所)

北海道銀行

「道銀住宅ローンプラザ」を道内主要都市に12ヵ所開設(休日営業3ヵ所)。

商品の拡充

北陸銀行

・住宅ローンに「8大疾病保障」「上限金利特約」「女性向け」の商品ラインナップ化
・主力商品「スーパーNOW」積極推進、ダイレクトチャネル型「クイックマン」の推進
・「夢ホームワイド」の取扱開始

北海道銀行

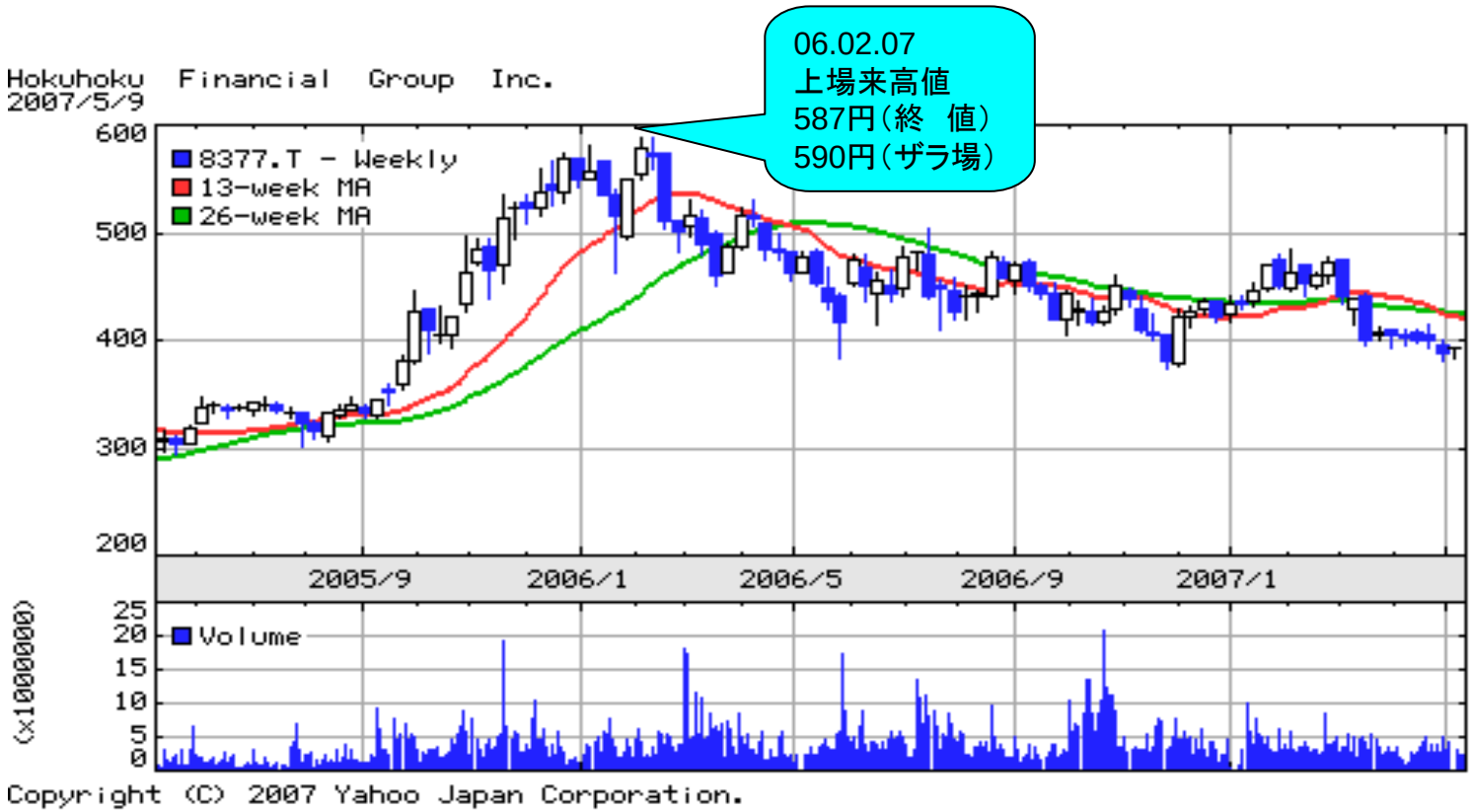
・「三大疾病＋五つの重度慢性疾患保証付住宅ローン」の取扱開始
・24時間受付、年中無休・非来店型の無担保カードローン「ラピッド」の増強

ハウスメーカーとの連携強化

・ハウスメーカー営業担当者との紐帯強化
「ほくぎんドリーム会(4,576名)、「ほくぎんリフォーム倶楽部(237先)」(07/3末)

ほくほくFG株価の推移

Hokuhoku Financial Group,Inc.



	03.09.26	03.09.30	04.03.31	04.09.01	04.09.30	05.03.31	05.09.30	06.03.31	06.09.29	07.3.30
当社株価	177	183	170	278	230	325	428	517	445	406
日経平均	10,318.44	10,219.05	11,715.39	11,127.35	10,823.57	11,668.95	13,574.30	17,059.66	16,127.58	17,287.65
TOPIX	1,021.06	1,018.80	1,179.23	1,135.62	1,102.11	1,182.18	1,412.28	1,728.16	1,610.73	1,713.61

ほくぎんFG
設立

ほくほくFG
経営統合

増資
発表

本件に係る照会先

株式会社　ほくほくフィナンシャルグループ
企画グループ（担当：達田）
TEL：076-423-7331
FAX：076-423-9545
E-MAIL：honsha2@hokuhoku-fg.co.jp
http://www.hokuhoku-fg.co.jp/

事前に株式会社ほくほくフィナンシャルグループの許可を書面で得ることなく、本資料を転写・複製し、又は第三者に配布することを禁止いたします。本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境等の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。